

地球社会Ⅲ

1. テーマ

地球市民学とは？

2. 授業内容

市民とは何か、市民として社会をとらえるとはどういうことか、を学んだうえで、地球社会の現状をとらえ、そのなかでどう生きていったらいいか、を考える。今年度はその前提として、大学で学ぶとはどういうことか、学ぶための生活を自分たちで支えることの意味、これからの社会における協同の重要性、これからの市民社会のあり方、を大学生協を例にして考える。

3. 授業計画

第一部

- 1 大学で学ぶとは？
- 2 学ぶために生活を支えるとは？
- 3 大学と社会における協同の重要性
- 4 これからの市民社会のあり方

第二部

- 1 市民とは？
- 2 市民が社会をとらえる
- 3 変わりゆく現代社会
- 4 市民の生き方

4. 授業方法

第一部ではテキスト『大学改革と大学生協』を、第二部ではテキスト『市民学入門』を読みながら、みんなで議論して上で述べたテーマについて学び、考えていく。テキストを全員で読み、分担してレポートしながら議論していくので、講義よりはゼミの形式に近い形でおこなう。学生たちが主体的に参加し、授業内容をつくっていくことを期待している。

5. 評価方法

出席、報告、および討論参加が60%、学期末の2回のレポートの合計が40%、で評価する。

6. 教科書・参考書

教科書：『大学改革と大学生協』（庄司興吉著、丸善プラネット、ISBN978-4-86345-021-9）。

教科書：『市民学入門』（庄司興吉著、2010年9月刊行予定）。

参考書：『地球社会と市民連携』（庄司興吉著、有斐閣、ISBN4-641-07624-3）。

参考書：『社会学の射程：ポストコロニアルな地球市民の社会学へ』（庄司興吉著、東信堂、ISBN978-4-88713-874-2）

この授業については、庄司のホームページを毎週見て、必要な資料等をダウンロードすること。該当ページは、「市民の社会学をめざして <http://www.kokshoji-globalcitizen.com/>」の「市民のための社会学」のなかから探す。

第1回（100416）

講義内容の説明。

受講者の関心や要望を聞き、今後の方針を決める。

まずは『大学改革と大学生協』を読み始めてみることにする。

報告の分担を決める。

第2回（100423）

『大学改革と大学生協』を初めから読み始める。

第3回（100507）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。

グローバル化、大衆社会論、「甲羅のないカニ」、協同の意味、生活協同組合の歴史、などを学ぶ。

第4回（100514）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。

第5回（100521）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第6回（100528）

各自、これまでの読みと討論を振り返り、頭のなかを整理してみる。

第7回（100604）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。第Ⅱ章を終わらせる。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第8回（100611）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。第Ⅲ章に入る。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第9回（100618）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。できれば第Ⅳ章に入る。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第10回（100625）

各自、第Ⅲ章と巻末の「ビジョンとアクションプラン」を読んで感想を書く。反射光線で次回に提出。

第11回（100702）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。第Ⅳ章に入る。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第12回（100709）

『大学改革と大学生協』読みと討論の継続。第Ⅳ章から第Ⅴ章に入る。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。反射光線も忘れない。

第13回（100716）

これまで学んだことを、各自整理してみる。

反射光線は次回に提出。

第14回（100723）

『大学改革と大学生協』読みと討論の仕上げ。第Ⅴ章の残りをこなし、第Ⅵ章を終わらせる。自分の分担部分の準備以外に、全員がテキストを読んでくるのを忘れない。本全体の主張を振り返ってみる。反射光線も忘れない。

第15回（101008）

夏休み中の勉学、研究、調査などについて報告しあい、議論する。
そのあと、後半のテキストを配り、授業のやり方について説明する。

第16回（101015）

市民学Ⅰ-1, 2, 3について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第17回（101022）

市民学Ⅰ-4, 5, 6について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第18回（101029）

市民学Ⅱ-1, 2, 3について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第19回（101112）

市民学Ⅱ-3, 4, 5, 6について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第20回（101119）

市民学Ⅱ4, 5, 6について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第21回（101203）

市民学Ⅲ1, 2, 3について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第22回（101210）

市民学Ⅲ4, 5, 6について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第23回（101217）

市民学Ⅳ1, 2, 3について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第24回（110114）

市民学Ⅳ3, 4, 5について講義と討論。
反射光線を次回までに提出。

第25回（110122）

市民学全体についての総括討論。
学年末レポートの提出について。